



〈進路を考える〉

もしかすると希望進路を叶えるのと同じくらい、進路を選ぶのは難しいことかもしれません。個別指導や面談を通して一緒に考えたり、身近な人や希望する進路に進む人のお話を聞く機会を作ってお手伝いしています。



〈進路を考える〉

あけましておめでとうございます。おかげさまで、まちなか鳳雛塾は今年で開設8年目を迎えます。これまでたくさんの方々に応援とご協力をいただきてきました。学校や塾だけでなく、町全体で少しずつ生徒の学びを深められているように感じています。いつもありがとうございます。

昨年からは能登高校の探究授業に魅力化スタッフが毎週参加したり、塾生以外の高校生への定期的なサポートを始めたりと、よりよい環境を目指して少しずつ進化しています。

高校と町の魅力をさらに引き出していけるように、スタッフ一同努めてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。

今年も 能登高校魅力化プロジェクト をよろしくお願いたします

〈世界を知る〉



海の外にも学びは広がっています。ウクライナとロシアについて詳しい方にお話を伺いました。小学生はカンボジアの子とオンラインで交流。

〈地域を学ぶ〉

自分たちが住む町のこと、魅力も課題も知っておきたい。地域で働く方々にお話を聴くと、みなさん様々な課題に目を付けて解決を探っていることが分かりました。



先達との語らい 看護編



12月14日(水)、「先達との語らい～看護編～」を開催しました。

今回は看護師を目指す高校生2名と、奥能登で訪問看護師として働く萩原さんの3名で語らいました。

大病院での看護と地域看護の両方を経験されている萩原さんは、それぞれの違いや魅力を教えてくださいました。看護師になりたいと思った理由、看護学生になるときに考えておくことなど、生徒の質問に答えてもらいつつ、貴重なお話を沢山聞くことができ、参加した高校生2名もイメージが湧いてきたとのことでした！



▲ 萩原さん(左)と高校生たち

【先達との語らい】

中高校生が今、気になっている道に実際に進む先達との語り合いを通じて、希望進路を具体的に知ることを目的として不定期に開催。



▲ 生徒たちが考えて作った商品



▲ くじらドリンクの販売会

能登高生が商品販売を行いました！



魅力化スタッフがメンターとして参加している総探と課題研究のチームが先日商品を販売しました。

一・二年生合同のあるチームは、能登町産ブルーベリーを広めるため商品開発をしています。ブルーベリーとおからを使ったカップケーキや焼菓子を能登高校内で販売し、大好評で即完売さらにブラッシュアップして第二回の販売を企画しています。

三年生のあるチームは、能登町のクジラ文化を発信するため、クジラをモチーフにしたクリームソーダを考案。宇出津のカフェ(ドーナツやコーヒー)で販売しました。こちらも好評で二度の販売を開き、たくさんの方々にお越しいただきました。

能登高校の探究授業は、地域課題の解決を考えながら、生徒たち自身やりたいことも叶えられるように高校やスタッフがサポートしています。

お知らせ

◇ **中学2年生**は定員充足のため**募集停止**しております。

▶ 共通テストの問題を確認する高校生



まちなかの予定

1月

14・15日 大学入試共通テスト

20日 第3回英検(能登高)

21・22日 進研記述模試(能登高)

28日 鳳雛塾・模試ふり返り

23日 能登高終業式

2月

4・5日 高2共通テスト模試

5日 中3石川県総合模試

6~9日 高3学年末考査

11日 第4回鳳雛ゼミ

15日 能登高1・20年総発表会

20~24日 高1・2学年末考査

23日 閉塾(天皇誕生日)